

TTC標準
Standard

JF-IETF-RFC3420

インターネットのメディア型式
message/sipfrag

(Internet Media Type message/sipfrag)

第 1.0 版

2007 年 11 月 26 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

< 参考 >	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

< 参考 >

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3420に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2007 年 11 月 26 日	制定

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC3265, RFC2046, RFC2234, RFC2119

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、MIME メディアタイプとして message/sipflag を規定する。このメディアタイプは、message/sip に似ているが、セッション開始プロトコル (SIP) メッセージ全体ではなく、SIP メッセージの一部分のみを表すことが可能となる。message/sipflag は、エンド・トゥ・エンドのセキュリティに用いられるほか、REFER メソッドを使用した際にリクエストのステータス通知するの場合に利用される。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3420 : 「Internet Media Type message/sipfrag」